

応援奨学生に関するアンケート結果（令和2年度）

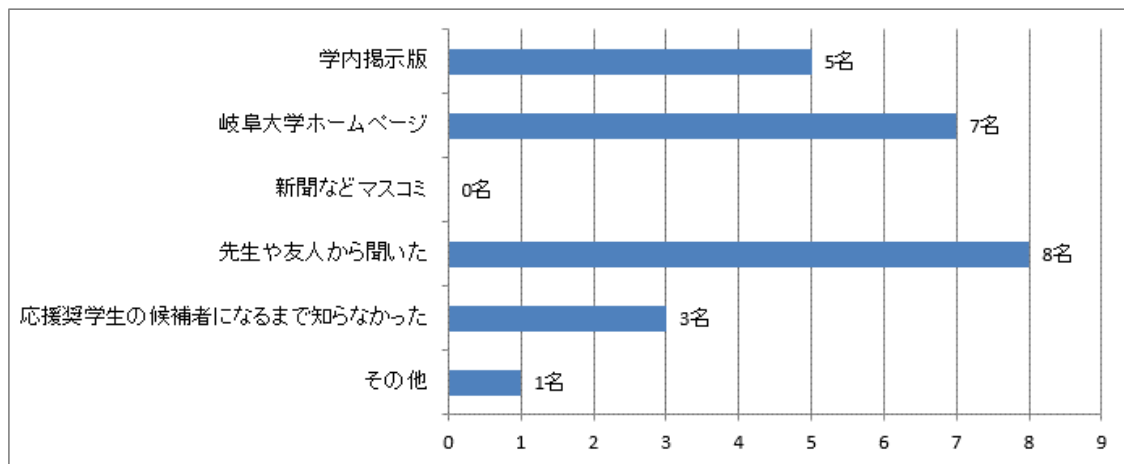
「応援奨学生」制度は、平成22年度から学生支援事業として、人物及び学業成績において優れ、他の学生の模範となるような学生に奨学金を支給することで、学業を応援し、優れた人材を育成することを目的に開始されました。

令和2年度に応援奨学生として奨学金を受給された25名の方を対象に、今後の参考とするためにアンケートを実施しました。

回答者数23名

1 「岐阜大学基金」の広報についてお伺いします。

Q.「岐阜大学基金」についてはどのような形でお知りになりましたか？（複数回答有）

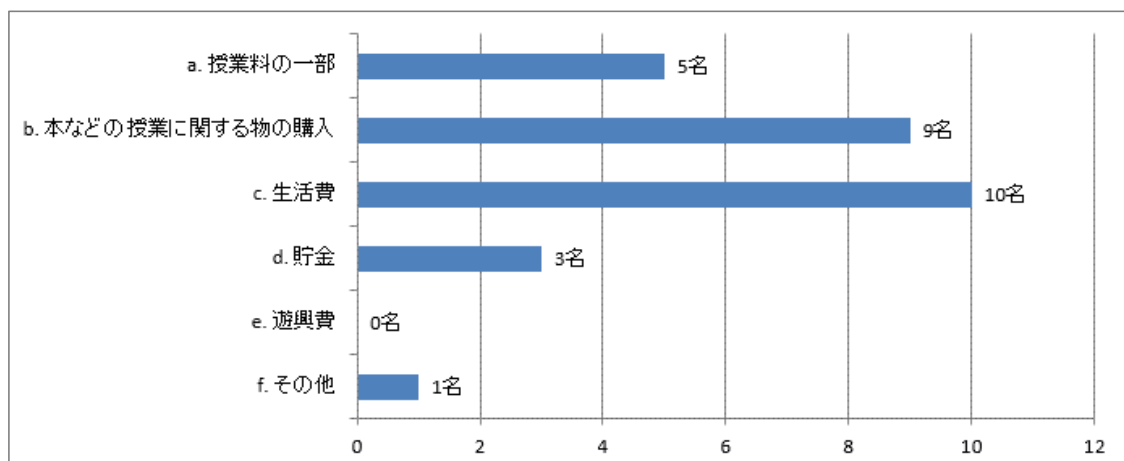


Q. こういった告知形式を取れば、学生への認知を広めることができると思われますか？

- ・ 授業やガイダンス、SNS・メール、各学部学科の掲示板等への貼紙での告知。
- ・ 募集期間外にも、大学で受けられる奨学金の一覧をHP等で閲覧できるようにする。
- ・ 岐阜大学基金の各事業執行について具体的に広報し、学生にとって身近な存在とする。
- ・ 岐阜大学基金キャンパスライフ改善アイデアコンペを開催し、直接学生のアイデアを募る。

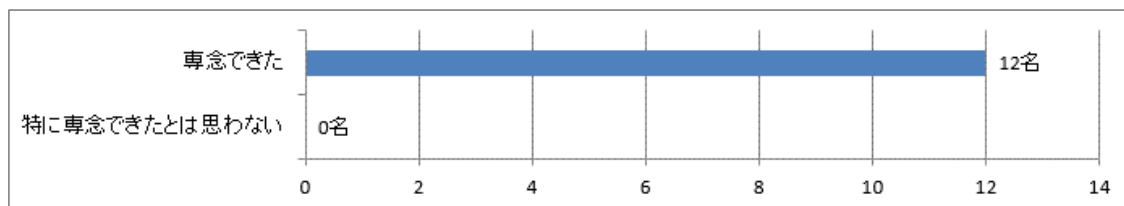
2 奨学金の使途や学業への影響についてお伺いします。

Q. 主な使途について（複数回答有）



※ その他 研究活動に必要な雑費

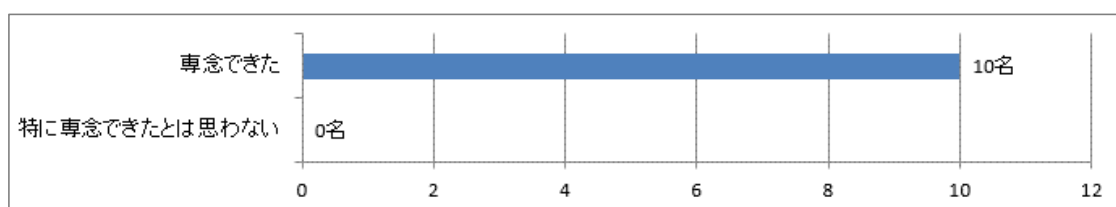
Q. 授業料や授業に関する物の購入に使用することで、給付前よりも学業に専念することができましたか？
（主な使途でa・bの回答者対象）



専念できた理由

- ・ より幅広い知識を本によって網羅できたから。
- ・ 専攻分野に関する書籍を購入することで、研究に専念できた。
- ・ ほしい本を躊躇せず購入することができるようになった。
- ・ 心理的に安心できる。アルバイトが少なくなって、より研究に専念できた。
- ・ 授業料を払うために行っていたバイトの時間を研究に当てることができた。

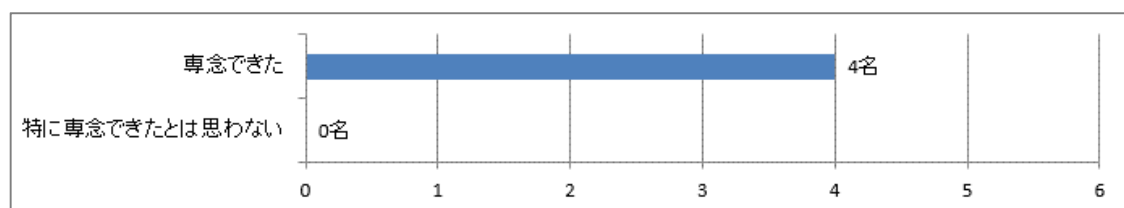
Q. 生活費に使用することで、給付前よりも学業に専念することができましたか？
（主な使途でcの回答者対象）



専念できた理由

- ・ 下宿を始めた結果、移動時間が減り学業に費やす時間を増やすことができた。
- ・ アルバイトを減らして学習・研究に時間を充てることができた。

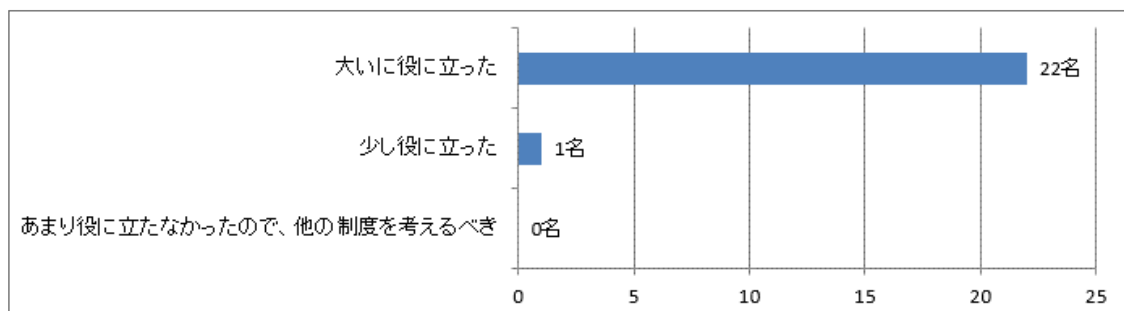
Q. 学業以外の用途に使用されましたが、給付前よりも学業に専念することができましたか？
（主な使途でd・e・fの回答者対象）



専念できた理由

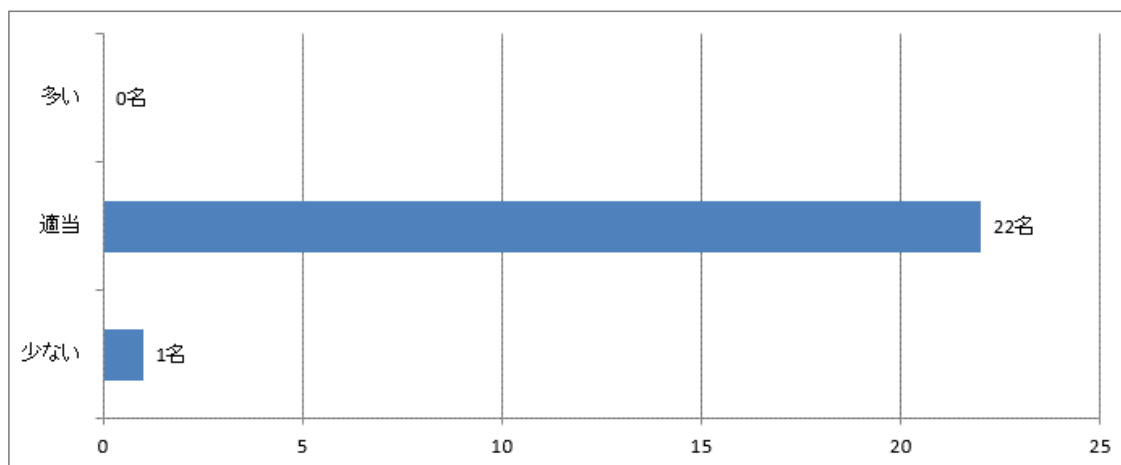
- ・ 精神的な余裕ができ、これまで以上に学業に専念できた。
- ・ 経済的に安定したため、研究活動に専念することができた。

Q. 奨学金の給付は、大学生生活を有意義に過ごすために役立ったと思いますか？



Q. 奨学金の給付額についてお伺いします。

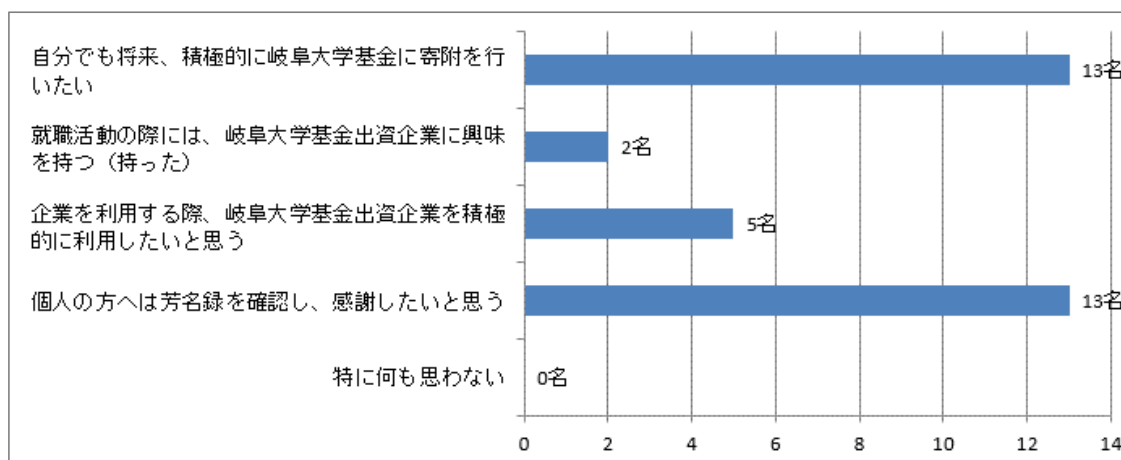
学部学生	月額 30,000円
大学院研究科修士課程（教職大学院）	月額 30,000円
大学院研究科博士課程（博士後期課程）	月額 50,000円



少ないと回答した内訳（具体的な金額）

5万円/月 1名 学部学生

3 「岐阜大学基金」は多くの団体、個人、本学の卒業生や教職員からの寄附金で成り立っています。このことについてどう思われますか？（複数回答有）



4 応援奨学生の給付を受けたことについての感想をお聞かせください。（自由記述）

- ・私自身、大学4年生では、研究室の活動や将来就く職業に関する事に時間を割きたかったのですが、給付金によりアルバイトの時間を減らすことはできたのは非常にありがたいことでした、ありがとうございました。
- ・応援奨学生に選んでいただきまして、誠にありがとうございます。本年度は、新型コロナウイルスのこともあり、アルバイトができなかったり、自宅で学習しなければならない状況でしたが、奨学金のおかげで自宅でも学習を充実させることができました。学業に専念できたことで、卒業研究を学習協創開発センターの「カリキュラム開発研究」へ掲載させていただくこととなりました。お世話になった全ての皆様へ、心より感謝いたします。本当にありがとうございました。
- ・応援奨学生に選ばれたことを大変嬉しく思います。また、このことが自分の自信にもつながり、今まで以上に勉学や部活動、就職活動に積極的に取り組むことができました。支援してくださっている方々に感謝いたします。
- ・この制度によって僕の人生が180度変わりました。
- ・勉強時間を増やすために下宿を始めたかったのですがお金の準備をどうしようか迷っていました。奨学金給付を機に下宿を始め、より学業に専念できるようになりました。ありがとうございます。
- ・奨学金によって、学習の質を高めることができた。学ぶ意欲がある人にとってとてもよい制度だと思った。
- ・毎月、3万円の給付金は本当にありがたかったです。少しでも、お金の面から家族の負担を減らせたことがなによりも良かったです。また、前年度はコロナウイルスの蔓延で不測の事態でしたが、応援奨学金のおかげで心強かったです。
- ・応援奨学金の制度のおかげで精神的、経済的に余裕を持って学生生活を送ることができました。これまで以上に勉学に力を入れることができ、無事に早期卒業することができました。心から感謝申し上げます。
- ・年間36万円の給付は本当にありがたいです。これによってそこまでアルバイトを詰めなくても生活できるので、自分の時間を有意義に過ごすことができ、精神的に安らがいでいられます。
- ・今まで勉学に充てられていなかったお金が回せるようになり、自分自身の成長を感じることができました。本当にありがとうございました。
- ・奨学金のおかげで時間に余裕をもった生活を送ることができたので感謝の気持ちでいっぱいです。
- ・金銭面での負担が軽減され、感謝しています。本当に助かりました。
- ・応援奨学金のおかげでアルバイトを辞めることができましたので、英語論文の執筆や国際会議の参加など、今までより研究に力を入れることができました。この度は、応援奨学金の受給にあたり、寄付金に関わっていただいたすべての方々に深く感謝申し上げます。
- ・応援奨学金の給付を受け、授業料について、特に気にすることなく学業に専念することができ、大変感謝しております。経済的な不安がありましたが、奨学金を受けることができたため、精神的に余裕ができ、うれしく思いました。成績が優秀である生徒を応援する本奨学金を今後も続けていただきたいです。
- ・基金のおかげで充実した研究生生活を送ることができました。本当にありがとうございました。
- ・経済的に困難でも、やる気と根性で明るい未来が築けることを示していきたい。
- ・大変ありがたく思っており、感謝しています。ありがとうございました。
- ・岐阜大学基金から経済的支援を受けることは、様々な方から援助をさせていただいていたということであり、心から感謝しています。皆様のご支援があって、研究活動に没頭できました。ありがとうございました。
- ・非常に有意義な一年間を過ごせました。ありがとうございます。
- ・給付金を受けることで研究活動の時間をかなり増やすことができ、岐阜大学発信で新たな知見を発表することができた。とても素晴らしい制度だと思うので、今後も継続していただきたい。
- ・本給付により経済的な心配を気にすることなく、研究活動に集中することができました。今後も、本制度が続くことを期待しています。